

# 学会認定・臨床輸血看護師制度

## 病院研修カリキュラム

### (1) 講義

1. 輸血療法の考え方
  - ・安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律
  - ・インフォームドコンセント
2. 輸血療法の実際
  - ・輸血療法に必要な器材と使用上のポイント
  - ・輸血手順と手技
  - ・患者確認、ケア、バイタルチェック、輸血副作用の対応と予防
  - ・輸血療法とリスクマネジメント
3. 同種血輸血の代替療法
  - ・自己血輸血
  - ・エリスロポエチン
4. 輸血検査
  - ・ABO血液型
  - ・Rh血液型
  - ・不規則抗体スクリーニング
  - ・交差適合試験
  - ・放射線照射

### (2) 輸血療法の見学

1. 病棟、手術部門、救急部門
  - ・病棟、手術部門での血液製剤到着時の輸血伝票との照合
  - ・救急部門での血液製剤到着時の輸血伝票との照合
  - ・輸血準備（輸血セットの取扱いなど）
  - ・輸血直前の患者と血液製剤の照合
  - ・輸血開始後の患者観察
  - ・輸血終了後の血液製剤バッグの処理
  - ・輸血の記録作成
2. 輸血部門
  - ・申込受付から検体確認
  - ・検査実施（血液型、不規則抗体スクリーニング、クロスマッチテスト）
  - ・血液センターへの発注
  - ・血液製剤納入処理（輸血台帳への記録、管理コンピュータへの入力）
  - ・血液製剤の保管・冷蔵庫等の管理
  - ・払い出し
  - ・放射線照射
  - ・T&S, MSBOS
  - ・自己血の管理、自己血採血（可能なら）
  - ・末梢血幹細胞採取（可能なら）
3. 輸血管理業務
  - ・輸血データ、血液製剤使用量の統計把握
  - ・院内監査
  - ・輸血療法委員会

(3) 症例検討

- ・ 外科における輸血療法
- ・ 内科における輸血療法
- ・ 小児科における輸血療法
- ・ 救急部門における輸血療法
- ・ 輸血療法の副反応

(4) 総合討論

- ・ 輸血療法における看護師の役割
- ・ 輸血療法における医師、技師との関わり